

平成22年10月20日

京情協 地域情報化委員会（22年度 第4回） 議事録

開催日時：平成22年10月19日（火） 17:00～17:40

開催場所：京都コンピュータ学院駅前校 本館1F インフォメーションルーム

参加者：小林、和田、藤関、木下、相原、木村、吉川、桂田（順不同、敬称略）

配布資料：地域情報化委員会（第4回）議題、添付資料①～⑥

議事：

【1. 22年度事業計画の進捗確認】 * 添付資料①

- ・ 22年度事業計画の進捗確認を中心に、以下の報告を行った。

(1)新春セミナー概要（添付資料②）

- ・ 前回の委員会で、講師は杉本節子氏に確定した事の報告をするとともに、杉本氏から出して頂いた講演テーマを検討した。

検討の結果、「学び」的な要素をテーマに含めた方が良いとの事から、杉本氏に了承を得、JISAへの申請は、以下のテーマで行った。

【日 程】 平成23年1月18日（火）

【講 師】 杉本節子氏（重要文化財にも指定された杉本家の九代目の次女。料理研究家）

【テーマ】 「京商家に伝わる食のならわし ～江戸時代の先人たちの暮らしに学ぶ～」(仮称)

- ・ 講演内容は興味深いと思われるが、IT関係の方ではないため、ビジュアル的なもの（プロジェクターを活用した画像や映像など）をどこまで用意して頂けるか若干の不安はある。この点については、杉本氏と懇意にしておられる木下氏にフォローをお願いした。

(2)医療情報化部会 出席報告（7/22 第1回部会）（添付資料③）

- ・ 出席された相原氏より、部会活動の内容を報告して頂いた。報告概要は以下の通り。

《報告概要》

- ・ 平成21年度の活動は主として、個人向けの電子カルテ管理サービスである「ポケットカルテ」の機能追加であった。
- ・ 平成22年度は、京都・宇治・城陽・久御山の地域を1地域として見た広域連携事業で、地域内の全医療機関の医療資源データ（医療従事者・医療機器・設備など）の統一管理とその有効活用を目的とした事業を構想。
例えば、救急搬送患者に対してMRI診断と手術が必要な場合に、医療資源データを検索する事により、MRI診断はA病院、手術はB病院と医療機関の垣根を越えて連携。
- ・ 今後、運営協議会を発足させて、月1回のサイクルで構想を協議していく予定。
次回は10/21に運営協議会が開催されるが、京都情報化セミナーとバッティングするため相原氏は出席出来ない。欠席しても協議内容の情報を得る事が出来れば、入手したい。

(3)観光情報基盤検討部会 出席報告（9/30 第1回講演会）（添付資料④）

- ・ 出席された吉川氏より、講演会の内容を報告して頂いた。報告概要は以下の通り。

《報告概要》

- ・ 当部会ではITを活用した京都の観光産業の活性化を構想。
- ・ 今回の基調講演は、財団法人日本交通公社常務理事の小林英俊氏による「新成長戦略「観光立国」を見据えた国際観光都市・京都の現状と展望」に関するテーマであった。
京都観光の現状・最近の傾向を紹介されるとともに、「ITは観光を面白く出来るか」を

キーワードに、観光を面白くする IT 基盤とはどういったものかを講演された。

- ・ 11/5 に第 2 回講演会が開催される。テーマは「国際観光都市・京都にふさわしい IT 基盤を考えるための講演会～交通分野から見た京都観光」。

(4)採用支援セミナー 日程・テーマ・内容報告 (添付資料⑤)

- ・ 以下の日程に開催する。講師のお二人は昨年同様。
- ・ テーマは、採用動向とともに、以下のテーマで講演頂く。

【日 程】 平成 22 年 11 月 16 日 (火) 16:30～18:30

【講 師】 山本堅一氏 (毎日コミュニケーションズ)

岡 晴雄氏 (イニシアチブ・パートナーズ)

【テーマ】 「戦力人材の見極め～ストレスに弱い人材を見抜く採用選考」

- ・ 会員企業への案内文発信は 10 月末 or 11 月頭に予定していたが、和田氏よりもう少し早いタイミングの方が良いのではないかとの提案がなされた。
可能ならば、10/25 の週の前半に出せるようにする。

(5)採用耳より情報(vol.10) 配信報告 (添付資料⑥)

- ・ 10/18 に和田氏から会員企業に vol. 10 を配信して頂いた。
- ・ 今回は、「採用時におけるストレス耐性を見極めこそが、メンタルヘルス対策の第一歩」と題し、11/16 の採用支援セミナーに繋がるプロローグ的な内容を取り上げている。

【2. その他】

- ・ 特になし。

以上